



2013年8月26日

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

「ジャパンラグビー グラスルーツパートナー」として 日本におけるラグビーの普及活動を支援

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長兼 CEO ロバート L. ノディン、以下、AIG ジャパン）は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（以下、JRFU）とのトップリーグ・パートナーならびにグラスルーツパートナー契約を締結しましたのでお知らせします。2019年の日本でのラグビーワールドカップに向け、ラグビー人口の拡大に取り組んでいる日本ラグビー協会の普及促進活動を、主に以下の2つの活動を通して支援していきます。

● “AIG Tag Rugby Tour” の実施

ジャパンラグビートップリーグと連携して、試合会場において、試合前のグラウンドを利用し、少年少女を招待したタグラグビー教室を開催。次世代のラグビー人口の拡大に寄与します。

● タグラグビー普及のため、タグラグビーキットを JRFU を通じて小学校・団体等に進呈

JRFU が行っているタグラグビーの普及活動に対して、AIG がオリジナルで作成したタグラグビーキット（ボール、タグ等のセット）を進呈し、少年少女が学校等でラグビーボールに触れる機会が増えることに貢献します。

ロバート L. ノディン 代表取締役社長兼 CEO コメント：「この度はこのようなパートナーシップを日本ラグビー協会と結べたことを非常に嬉しく思っています。“AIG Tag Rugby Tour” の日本全国での開催を通して、より多くの少年少女がラグビーに親しみ、健全な成長に貢献できるのを楽しみしています。」

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 矢部達三専務理事コメント：「日本におけるラグビーの普及活動に対して、AIG からこのようなサポートをいただき、たいへん感謝しています。2019年のワールドカップ開催までに、ラグビーを楽しむ子供たちが増えるよう、協力して取り組んでいきたいと思えます。」

AIG はオールブラックス（男子15人制ラグビー ニュージーランド代表）をはじめとするニュージーランドラグビー協会（NZRU）傘下の6チームとユニフォームスポンサー契約をしているほか、米国においては、ジュニアおよび大学のラグビー米国男女代表チームの公式ユニフォームスポンサーや若手選手育成プログラム（“Rugby in a Box”）の実施などを行っています。日本においても、今回の支援活動を通し、日本におけるラグビーの普及に貢献するとともに、少年少女の健全な成長を支援していきます。

お問い合わせ先

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社 広報渉外本部 佐藤 TEL: 03-5400-3945

<AIGについて>

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、130以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。このほか、米国においては生命保険事業、リタイアメント・サービスの事業も展開しています。持株会社 AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。日本では、AIU 損害保険株式会社、アメリカンホーム保険会社、富士火災海上保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG 富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社、AIG クレーム・ソリューション・ジャパン株式会社などが事業を展開しています。詳細は、ウェブサイト www.AIG.com をご覧ください。